

部 局 長 会 議 議 事 要 旨

日 時 平成27年7月15日(水) 14時26分～15時15分

場 所 本部棟401会議室

出席者 平野総長、恵比須、東島、馬場、相本、大竹、大木、岡村 各理事、
池田、金倉、下田、永田、瀧原 各副学長、
東(外)、和田(文)、中道(人)、竹中(法)、大西(経)、篠原(理)、澤(医)、
天野(歯)、堤(薬)、掛下(工)、河原(基)、木村(言)、村上(国公)、井上(情)、
仲野(生)、三阪(高)、片山(小児)、目加田(微)、八木(産)、中村(蛋)、石田(社)、
田中(接)、前田(歯病)、有川(国際)、橋爪(博)、岩井(日日)、中野(核)、
西尾(サ)、疇地(レ) 各部局長

欠席者 星野、北岡 各副学長、

オブザーバー 岩谷 総長補佐、
小川、沖田、尾崎、尾上、川端、近藤、中谷、西田、平田、深瀬、水島、三成、村上、
山根、山本 各理事補佐

○ 前回議事要旨(案)の確認

前回(6月16日)の議事要旨(案)について、特に意見等があれば7月22日(水)までに総務企画部総務課企画調整係へ提出の上、確定することとした。(なお、同日までに意見の提出はなく、原案のとおり確定した。)

議 事

1 出資事業に係る報告について

馬場理事から、配付資料に基づき、大学に対する出資事業に係る進捗状況、今後のスケジュール等についての報告があった。

また、各部局等に対しては説明会を開催する予定である旨発言があった。

2 平成26年度決算報告について

大竹理事から、配付資料に基づき、平成26年度の決算報告について、概要をもとに、前年度との比較及び増減要因について、説明があった。

3 平成27年度決算のスケジュールについて

大竹理事から、配付資料に基づき、平成27年度が第二期中期目標期間の最終年度にあたることから、来年度に設定されている、平成27年度決算に係る財務諸表等の文部科学省への提出期限が早くなるため、学内の決算スケジュールについても早める必要がある旨説明があった。

4 学内予算配分見直しについて

大竹理事から、配付資料に基づき、6月16日に開催した学内予算配分見直しWG（第2回）の報告及び本日開催する当該WGにおける主な検討事項について、説明があった。

5 国立大学の機能強化に係る研究環境整備等経費の配分について

相本理事から、配付資料に基づき、クロス・アポイントメント制度及び外国人教員雇用支援事業に係る研究環境整備等のため、該当する部局に対し、国立大学機能強化推進経費により予算配分を行う旨説明があった。

6 平成27年度国立大学法人運営費交付金特別経費「教育改善推進枠」の配分について

恵比須理事から、配付資料に基づき、授業料免除に係る運営費交付金特別経費「教育改善推進枠」が配分されたことについて、報告があった。

東島理事から、授業料免除に係る経費について、昨年度は当初配分額を前期と後期で等分したが、当該特別経費が追加配分されたため、結果として後期の経費が多くなった。今年度は、昨年度と同額の特別経費が追加配分されることを想定し配分したため、前期と後期における不平等はほとんどない旨の補足説明があった。

7 平成28年度大学留保ポスト（従来分）配分案について

恵比須理事から、配付資料に基づき、大学留保ポスト（従来分）について、平成28年度配分案の説明があった。

また、90%ルールによる留保ポストの配分について質問を受けているが、財政状況を勘案し、現在は配分を見送っている旨の発言があった。

8 平成27年度科学研究費助成事業採択状況について

相本理事から、配付資料に基づき、平成27年度科学研究費助成事業の採択状況（採択件数、交付予定金額）について、5月29日及び6月29日に交付内定を受けた基盤研究（S）及び新学術領域研究の結果を含めての報告があった。

また、申請件数や採択率の向上に向けて、相談員制度等の学内各種支援制度も活用の上、努力願いたい旨の発言があった。

9 研究データの保存等に関するガイドラインについて

相本理事から、配付資料に基づき、文部科学省のガイドラインで求められている研究データの保存等に関するガイドラインの策定に関して説明があり、各部局においてもガイドラインを策定いただきたい旨の依頼があった。

中村蛋白質研究所長から、部局ガイドラインの策定期限について質問があり、相本理事から本年中には骨子案を作っていただきたいとの回答があった。

10 環太平洋大学協会（APRU）第19回年次学長会議の開催について

岡村理事から、配付資料に基づき、平成27年6月28日から30日に、大阪大学の主催により開催した環太平洋大学協会（APRU）第19回年次学長会議について、報告があった。

1 1 その他

(1) 旅費・謝金一元化センターの計算業務について

大竹理事から、一元化センター計算業務増に伴い、業務効率化のため、各部局からの問い合わせ状況を各部局長宛てに通知することとする旨説明があり、各部局に対し協力依頼があった。

(2) 総合学術博物館 夏期特集展覧会の開催について（資料配付のみ）

(以上)